都民ファーストの会 東京都議団 活動報告（予算特集号）

発行主体：都民ファーストの会 東京都議団 おぎの稔
発 行 日：2026年3月10日

都民ファーストの会 東京都議団

東京の“今”をお届けします

東京都議会議員
（大田区選出）

おぎの稔

1985年生まれ群馬県出身。
東京都議会議員秘書を経て、平成27年より大田区議会議員を務める。羽田空港対策特別委員会委員長などを歴任。
令和7年に東京都議会議員に初当選。都議会経済・港湾委員会所属、東京都港湾審議会委員。

実現！ 物価高騰対策が大きく前進！

～令和８年度 東京都予算

私たちは令和7年12月22日、都知事に対し「予算要望」を行いました。この予算要望は、多くの都民の皆様からの要望を受け、調査検討したものです。これを受け、令和8年1月30日には、新年度の「東京都予算の概要」が発表されました。今号は、その一部をご紹介します。ぜひ、皆様のご意見をお寄せください。

予算要望を提出（2025/12/22）▼

物価高騰対策

1 東京アプリで11,000ポイント付与

「東京アプリ」は東京都の公式アプリで、東京アプリ生活応援事業は15歳以上の都民が対象です。今回、私たちの要望を踏まえ、1人あたり11,000円分のポイント付与が始まっています。物価高騰対策のひとつとして、私たちが要望してきたことが実現しました。
東京アプリでポイントを受け取るには、アプリとデジタル認証アプリをダウンロードし、マイナンバーカードで本人確認し、東京アプリでアカウント登録後にポイント申請する流れとなります。

期間：令和8年2月2日～
令和9年4月1日

対象：15歳以上の都民

https://www.tokyoapp.metro.tokyo.lg.jp/

物価高騰対策

2 子育て応援＋（プラス）で11,000円！

東京都は、実質賃金がマイナスの状況が続く中、子育て世帯を応援するため、「子育て応援＋（プラス）」を発表しました。これは、物価高騰を受けて、特に負担の大きい子育て世帯を支援し、家計の負担増を軽減するための臨時給付です。多くの都民の声を受け、都民ファーストの会東京都議団が要望してきました。

対　象：都内に在住する
0～14歳のこども

支給額：こども一人当たり11,000円

物価高騰対策

3 水道基本料金無償化（夏季特別措置）

東京都が令和7年度に実施した水道基本料金無償化は、物価高騰下で家計を下支えし、自宅でのエアコン利用を促すことで熱中症予防に効果がありました。この成果を踏まえ、令和8年度も同様の方針が発表されました。特に高齢者や子育て世帯の生活防衛につながり、都民の健康維持・安全確保をさらに強化する効果が見込まれます。

対象：一般家庭 約800万世帯

期間：夏季4カ月　申請：不要です

チルドレンファーストをさらに加速

参考：令和7年各月の出生数（速報値）　※厚生労働省「人口動態調査」及び東京都「人口動態統計」を基に作成

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	累計
都	6,981 ▲3.4%	6,163 ▲1.4%	6,406 +5.6%	7,195 ▲1.3%	7,706 +0.0%	7,552 +4.4%	7,942 +0.4%	7,801 +1.2%	7,604 +2.4%	8,282 +4.8%	7,431 +1.6%	81,063 +1.0%
国	58,385 ▲4.4%	50,951 ▲6.6%	53,619 ▲2.9%	57,306 ▲3.2%	60,718 ▲2.2%	58,301 +0.5%	63,415 ▲2.8%	61,822 ▲3.1%	60,547 ▲0.8%	63,210 ▲0.4%	56,981 ▲1.7%	645,255 ▲2.5%

私たち都民ファーストの会東京都議団は、これまで小池都知事とともに掲げてきた「チルドレンファースト」の理念のもと、出産・子育て・育業を切れ目なく支える東京の実現に取り組んできました。先日の知事記者会見では、都内の出生数が昨年11月までの速報値で1.0%増と下げ止まりの兆しが報告されました。

また、育業の普及も重要な柱です。都庁職員の男性育業取得率は99.3%、都全体でも男性の2人に1人が育業を取得する傾向で、育業が確実に浸透しています。私たち都議団としても、こうした取り組みが働く環境の改善や企業文化の変革につながると期待しております。

今後も、妊娠・出産・子育て・学び、そして育業までをシームレスに支援し、女性も男性も自分らしい生き方を選べる都市づくりを進めてまいります。都民の皆さまとともに、未来を担う子どもたちを社会全体で育む東京の実現に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。